



図書館だより

7月

夏の夜空は夢を広げるー七夕祭り

NO.4

2013/07/01

ノートルダム学院小学校図書館

七夕の牽牛星けんぎゅうせいアルタイルと織女星しよくじよベガは、年に一度7月7日にだけ会うことができるという中国の古い伝説のことをよく知っていますね。でも、なぜ、雨の心配をしなくてはならないこのような梅雨つゆの時期に星のお祭りをするのでしょうか。それは明治の時代に暦こよみが変更されたことによります。暦が天保暦から太陽暦に変わり「七夕の祭り」も一ヶ月ほど早い時期に行う行事になってしまったからです。今でも旧暦きゆうれきの7月7日ころに七夕の祭りを行う地方があります。この頃だと晴天の日も多く、天の川がくっきりと見えるようになります。

☆青森県の「ねぶた祭り」は8月に行われます。「ねぶた」は「眠り流し」で眠気ねむけの虫をはらうための行事ですが、古くは「二星祭り」といいました。

☆岐阜県郡上郡ぐじょうぐんの「七夕祭り」も8月に行われ、獅子舞ししまいともちつきをします。

☆長野県松本市の「七夕人形」も8月に行われ、6日に七夕人形をのき下につるし、果物などささげ、7日にはそれらを川に流します。

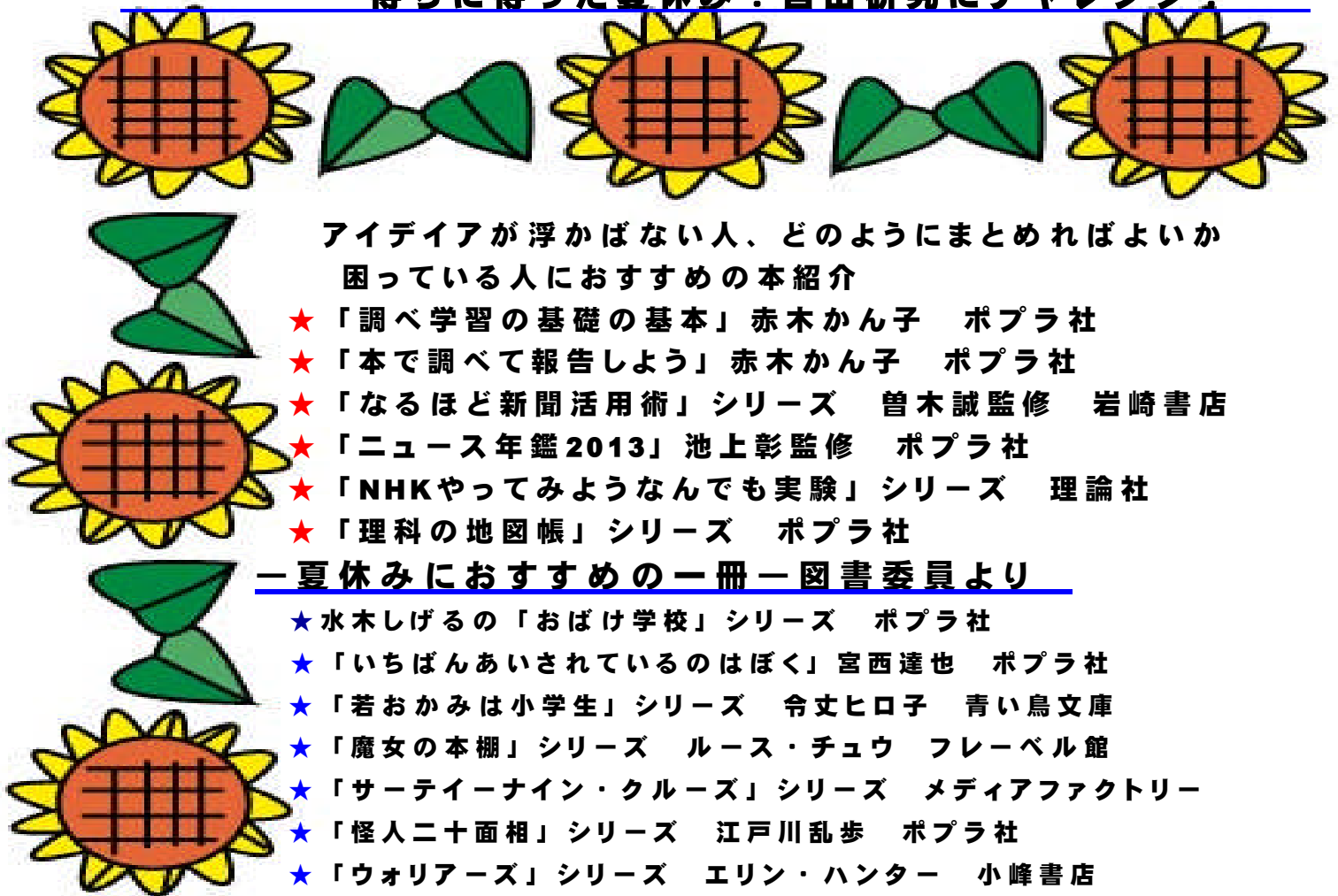
☆伊達政宗の時代に始まった仙台の七夕祭りも8月6日から8日にかけて行われます。

☆神奈川県大磯おおいその七夕は竹みこしという籠りゆうをかたどった大きな竹の籠を子どもたちがもってねり歩き最後には海に流します。



日本各地の七夕祭りを調べてみましょう。また、星の本や星座の伝説を読んで、夜空を楽しむこともできます。

ー待ちに待った夏休み！自由研究にチャレンジ！ー



アイデアが浮かばない人、どのようにまとめればよいか困っている人におすすめの本紹介

- ★「調べ学習の基礎の基本」赤木かん子 ポプラ社
- ★「本で調べて報告しよう」赤木かん子 ポプラ社
- ★「なるほど新聞活用術」シリーズ 曾木誠監修 岩崎書店
- ★「ニュース年鑑2013」池上彰監修 ポプラ社
- ★「NHKやってみようなんでも実験」シリーズ 理論社
- ★「理科の地図帳」シリーズ ポプラ社

ー夏休みにおすすめの一冊一図書委員より

- ★水木しげるの「おばけ学校」シリーズ ポプラ社
- ★「いちばんあいされているのはぼく」宮西達也 ポプラ社
- ★「若おかみは小学生」シリーズ 令丈ヒロ子 青い鳥文庫
- ★「魔女の本棚」シリーズ ルース・チュウ フレーベル館
- ★「サーティナイン・クルーズ」シリーズ メディアファクトリー
- ★「怪人二十面相」シリーズ 江戸川乱歩 ポプラ社
- ★「ウォリアーズ」シリーズ エリン・ハンター 小峰書店
- ★「ぼくがぼくであること」山中恒 角川文庫・岩波書店

夏休み前の本の貸し出しは**7月12日（金）**までです。

借りた本は必ず **7月19日（金）**までに返しましょう

短縮授業期間中も本の返却や図書館内での読書はできます。